Press Release

2021年6月22日
株式会社マイナビ

「マイナビ 2022年卒大学生 活動実態調査(6月15日)」を発表
6月中旬時点の内々定率は69.1%。内々定者のうち64.1%が入社予定先を決定

株式会社マイナビ（本社：東京都千代田区、代表取締役 社長執行役員：中川信行）は、2022 年卒業予定の全国の大学生、大学院生を対象に実施した、「マイナビ 2022年卒大学生 活動実態調査（6月15日）」の結果を発表しました。（調査期間：2021年6月10日～6月15日）

《TOPICS》

◆ 2022年卒業予定の大学生・大学院生の6月15日時点での内々定率は69.1%（前年比11.5pt増）【図1、2、3】

◆ 未内々定者のうち29.6%の学生は、エントリーの前段階である「選考を受ける企業を検討している」状況【図4】

◆ 内々定者のうち64.1%が入社先を決定。そのうち42.6%は採用過程のうち「説明会から最終面接まで全てWEB形式」で、「自分が実際に働く姿がイメージできない」など不安の声も【図5、6】

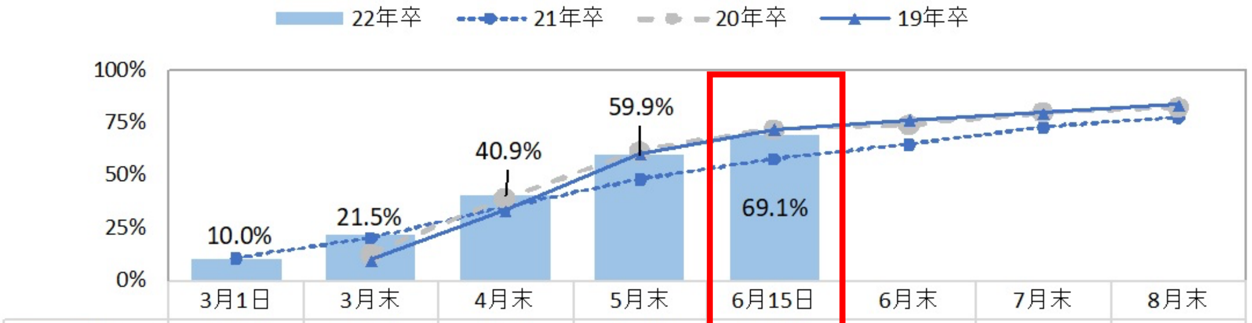
【調査概要】

2022年卒業予定の大学生・大学院生の6月15日時点での内々定率は69.1%（前年比11.5pt増）、平均内々定保有社数は2.1社（前年比0.3社増）だった。4月末からの緊急事態宣言が最終面接に影響したかどうか聞いたところ、「対面形式からWEB形式に変更になったことがある」と回答した割合は30.2%、「面接の日程が変更されたことがある」が13.0%、「面接の日程が延期になり、現在変更日が未定の企業がある」が4.2%となった。新型コロナウイルス感染再拡大の影響を受け、面接の形式や日程の変更といった影響があったようだ。【図1、2、3】

未内々定者の活動の進捗状況を見てみると、選考を受ける企業を検討している学生が29.6%（「選考を受ける企業を選定している（12.7%）」＋「企業選定をやり直している（16.9%）」の合計）であった。また、現時点で面接を受けている割合は37.1%（「第一志望群の面接を複数受けている（28.3%）」＋「第二志望群の面接を受けているが、第一志望群の企業から内々定がでれば終了する予定（8.8%）」の合計）となった。【図4】

内々定者のうち、6月15日時点で入社先を決定している学生は64.1%であった。また、そのうちの42.6%は採用過程のうち「個別企業説明会から最終面接まで全てWEB形式」で実施されたと回答した。選考過程において、一度も会社を訪れずに入社を決めた学生の自由記述では、「同期にどんな人がいるのか分からない」「自分が実際に働く姿がイメージできない」などの不安の声も見られる。一方で、「インターンシップの際に訪問できていたので心配はない」「内々定承諾後もWEBでの交流機会が多いので不安はない」など、準備期間の訪問や内定後のフォローが安心感につながっている。オンラインでも接触機会を増やすなど、内々定者の不安を払拭する取り組みが企業側に必要とされているようだ。【図5、6、7】

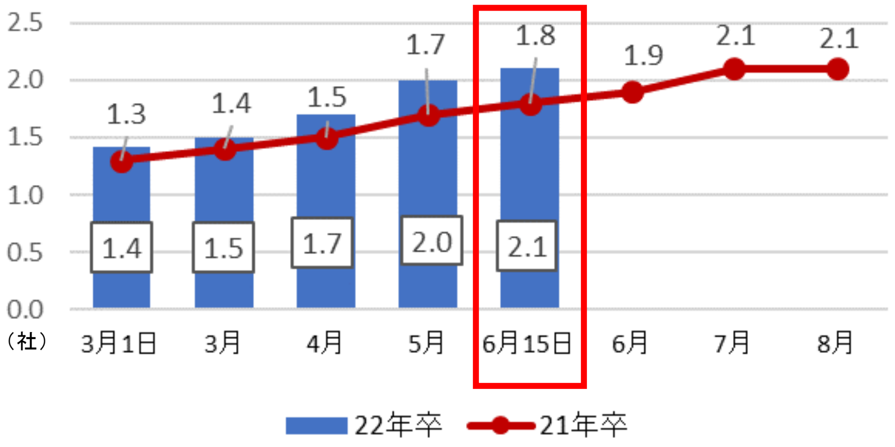
【図 1】内々定率経年比較



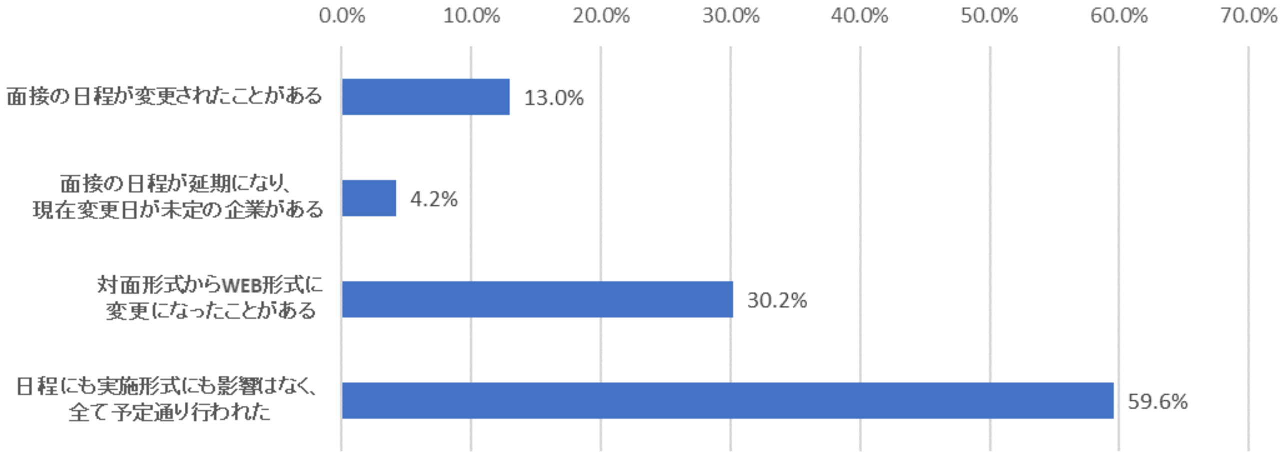
	3月1日	3月末	4月末	5月末	6月15日	6月末	7月末	8月末
22年卒	10.0%	21.5%	40.9%	59.9%	69.1%			
21年卒	10.4%	20.5%	35.2%	48.0%	57.6%	65.1%	73.1%	77.6%
20年卒		12.7%	39.3%	61.8%	72.0%	74.4%	80.0%	82.6%
19年卒		9.5%	33.2%	60.3%	71.6%	76.3%	79.7%	83.4%

※3月1日時点の調査は、2021年卒で初めて実施

【図 2】平均内々定保有社数

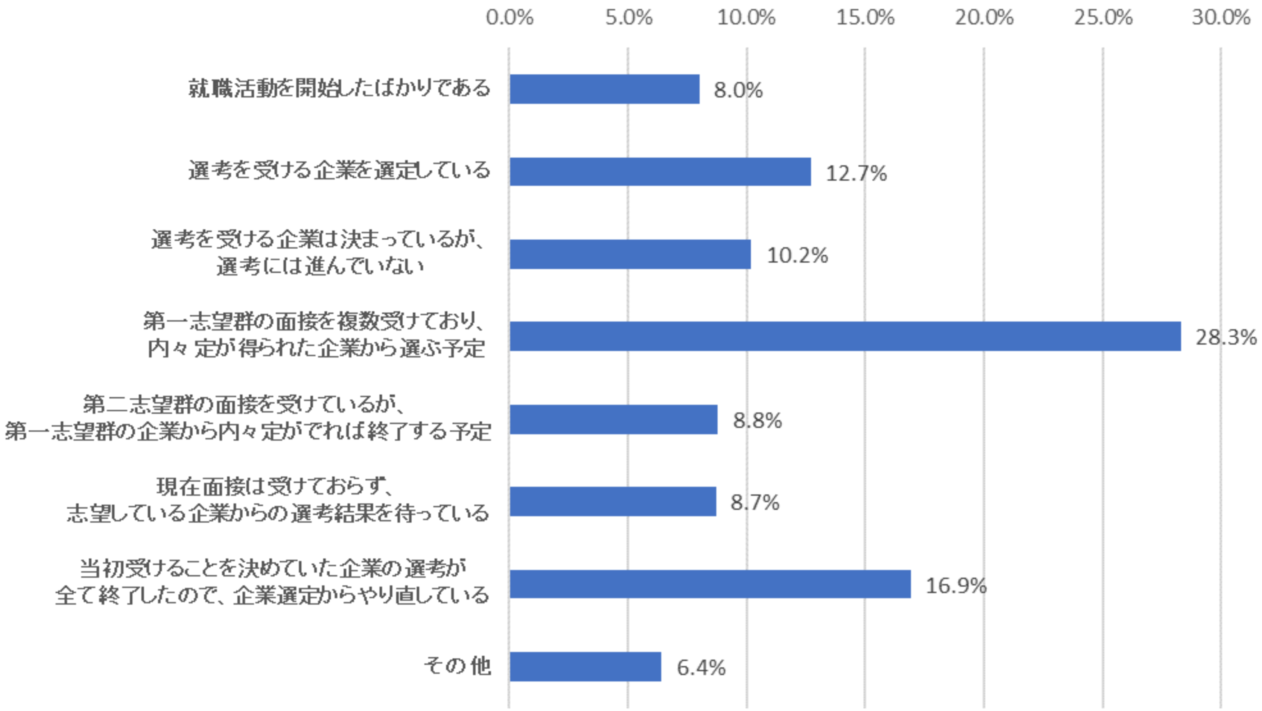


【図 3】4 月末以降の最終面接に緊急事態宣言の影響はあったか（複数回答）

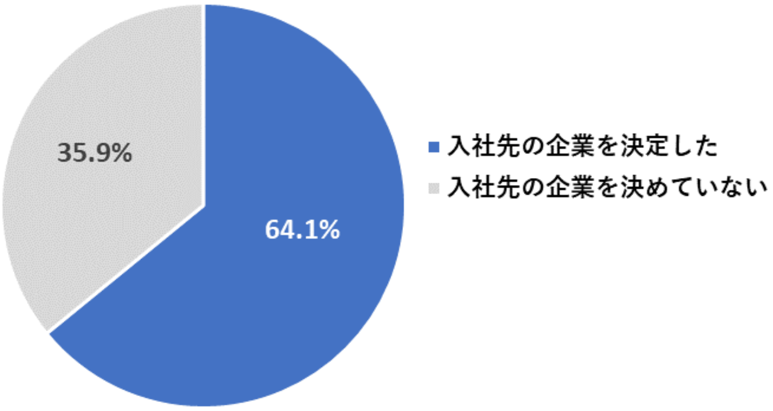


※「4月末以降、最終面接の予定は元々なかった」と回答した学生を除いて集計

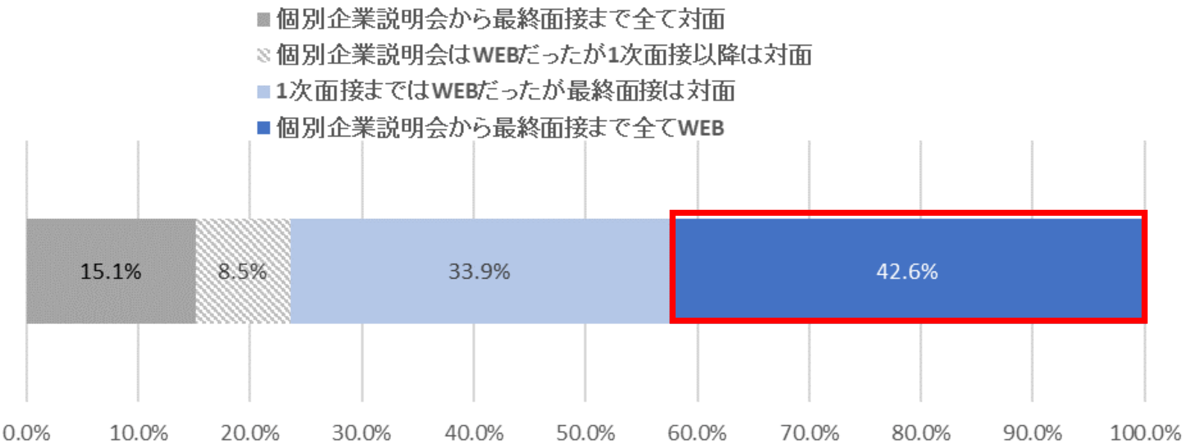
【図 4】【未内々定者限定（n=2367）】就職活動の進捗状況



【図 5】【内々定保有者限定（n=5119）】入社先の企業を決定しているか



【図 6】【内々定保有者のうち入社先を決めている人限定（n=3226）】
入社意思の最も高い企業の選考形式



【図 7】【最終面接まで全て WEB だった方に限定】
入社先の企業を決める上で不安なことはあるか（自由記述）

■不安なことがある

文理男女	入社先について
文系女子	同期に会ったこともないので雰囲気がどのような感じなのかあまりわからず春から一緒にやっていけるかどうか不安です。
理系男子	会社自体の地理的な情報や、内部の設備などが分からず、働くときの自分の姿を想像しづらいこと。面接では画質が悪く社員の顔がよく見えなかったため話すときに戸惑いそうなこと。
理系女子	自分のどんなところが良かったのか、ちゃんと自分を知ってもらえているかが不安。

■不安なことはない

文理男女	入社先について
理系女子	インターンシップやリクルーター面談で支社を訪れていたので、選考が全てWEBだったことによる不安は特にない。
文系女子	面接はウェブでしたが、施設見学やオンライン座談会が数回あり分からないことを聞けたので特に不安はありません。
文系男子	現状はなし。それまでのweb交流会やインターンシップなどで企業の様子をある程度把握できたため。実際に会社が運営する店舗に何度も訪問しておりお店がどのように運営されているかなど客視点から現場を見たため不安要素はありません。

【調査概要】「マイナビ 2022 年卒大学生活動実態調査（6 月 15 日）」
○調 査 期 間／2021 年 6 月 10 日（木）～6 月 15 日（火）
○調 査 方 法／マイナビ 2022 の会員に対する WEB アンケート
○調 査 対 象／2022 年 3 月卒業見込みの全国の大学 4 年生、大学院 2 年生
○有効回答数／7,604 名（文系男子 1,513 名　理系男子 1,442 名　文系女子 3,334 名　理系女子 1,315 名）
※調査結果は、端数四捨五入の都合により合計が 100%にならない場合があります。

※調査結果の詳細は会社 HP のニュースリリース（https://www.mynavi.jp/news/）からご確認いただけます。